

かがやく女性

題字
福井県知事 西川一誠
第21号
発行者
(財)ふくい女性財団

会場いっぱい参加者！

特別講演に猪口大臣



嶺南で
開催

特別講演は、猪口邦子内閣府特命担当大臣（少子化・男女共同参画）。大会二日目に『未来へおくらう！男女共同参画』のテーマで講演された。

「福井は女性のパワーがすばらしい、国も応援している」という前置きで講演は始まった。そして男女共同参画に対する政府の取り組みや、海外と比較した日本の実態を話された。「国会議員や管理職に占める割合などから算出されるGEM（ジェンダーエンパワメント指数）が、80か国中43位など課題は多い。政策・方針決定の場での女性登用率を三割にしたい、専業主婦を含めて働き方の改革による少子化対策を進めたい」など政策を示された。そして最後に「三つの【ひ】、すなわちひるまない・ひがまない・ひっぱらない気持ちで前進してほしい」と参加者にエールを送られた。

男女共同参画月間記念行事

ふくいきもちめきフェスティバル 2006

「未来へおくらう！いきいきライフ」をテーマに、6月10日（土）・11日（日）、敦賀市福祉総合センターにて、開催しました。初の嶺南会場には、参加者の熱い思いが両日にわたって満ち溢れていました。



「一体どうなの？結婚って!?!」

講 演／板本洋子 日本青年館結婚相談所長
セッション／県内在住の17名（進行 鮎田彩子さん）

人間力が失われている
 昨今、視野を広げながら結婚について考える助言を求めている板本氏は「結婚相談所に訪れる人は、男女とも熟年者が多くなり、最近では親の代理見合いも実施されるようになった。しかし、要は本人の問題である」と訴えられ、パワーあふれる講演でした。

続いて開かれたトークセッションでは、大学生や夫婦など若い世代が壇上から結婚に対する素直な思いを訴えた。男性と女性が互いに責任を分かち合い、安心で快適な暮らしを望む気持ちが会場に満ちていた。



ワークショップ

●「男女共同参画

～あなたはどの一歩から始めますか？」

県男女共同参画推進員丹南グループと嶺南グループが作成した教材2種をもとに進んだワークショップ。「自分ならどうする？」を考えるワークや、質問に対して○×カードでの意思表示と意見交換という形式での進行。参加者からは体験を通じた貴重な意見が続出。企画運営した推進員からは「今後さらに研鑽を深め、男女共同参画社会前進のために啓発活動を続けていきたい」との力強い言葉が寄せられた。

WORKSHOP

●「食育と地産地消

～子どもから高齢者まで食べる楽しみ大切に、健康長寿で楽しい人生」

映像を使って視覚的にも訴えた「食育ミニ講座」の後、質疑応答・意見交換ですすめられたワークショップ。そこでは「食材はすべて生きている。感謝の気持ちで地場産のものを食べ、食べ方を工夫することにより生活習慣病予防になる。幼児期からの食育・体験は大切である。食は人間の生命の源であるから…」という共通理解が得られたようだ。

大奮闘の企画委員

大会当日

お揃いのオレンジ色の
ポロシャツで、一致団結！
会場にはたくさんの
参加者！



見てくれましたか？



PR

民放2社、
ケーブルテレビ
FMラジオ、
新聞、雑誌

応募

委員に
決定

初の嶺南開催。
成功に向けて
頑張るぞー！

企画委員会

立案、検討、調整、決定、
講師や出演者選定・交渉など
するべきことは目白押し…

各ネットからの
運営委員さんの協力に感謝

ふくいきらめき
フェスティバル
2006 in 敦賀

Etc. Etc.
マネー講座、各種展示、
海外調査派遣事業報告会
「ふれ愛バザー」
授産施設の手作り品の紹
介と販売。新たなネット
ワークが広がりました。



ふれ愛バザー

来年度、企画委員になって大会を創るのはあなたです。
ご応募お待ちしております! (by事務局(*^。^*))

★企画委員のおもい★

- 嶺南での初の開催、初の男性企画委員など、
一歩前進。新しい風が呼び込めたことに感激！
- 参加呼びかけに大変協力的、若者の参加、す
べての出会いに感謝！さらに夢ふくらむ大き
な輪を広げよう。
- 委員同士が協力して楽しく活動でき、すばら
しく充実した体験でした。
- 企画常連(?)とは違ったメンバーも多数参加。
新しい発掘があった。
- 未来へ何をおくるか? もっと悩みたい!

☆参加者の声☆

- 嶺南での開催、大変よかった。地元の人々の協
力を感じ、すばらしかった。
- 嶺南開催は新しい気分で臨め、有意義だった。
- 大臣講演はわかりやすく、安心した。女性の地
位向上に役立ちたい。たくさんの若い人たちに
聞いてほしかった。
- もっとたくさんの男性に参加してほしい。
- トークセッションに参加し、自分の結婚につ
いて再考することができた。若い世代が参加し、
良かった。
- 郷土の太鼓、見事な競演だった。
(アンケート自由記載欄より抜粋)

ご報告

【敦賀市社会福祉協議会へ寄付】

フェスティバルでは、今年も「わが
町自慢コーナー」が開催されました。
福祉総合センターでの開催を踏まえ、
「地域の社会福祉向上に役立ててほし
い」という趣旨で、出店団体から浄財
が寄せられました。

そこで天野実

行委員長と壬生
理事長が敦賀市
社会福祉協議会
に出向き「ふく
い女性のつどい
実行委員会」と
して、寄付した
ことを報告しま
す。



各種講座・研修会

平成18年度
ふくい女性財団年間事業

* ネットワークリーダー研修会

県内7地区で順次開催(10月)

* 男女共同参画セミナー

嶺北・嶺南2会場(11月)

* 健康講座

ふくい女性塾9月30日(土) 開講!

分野【国際交流・協力】

国や県の国際化政策や、外国人の就労実
態を学び、福井に住む外国人と交流し、私
たちができる国際交流・協力について考えま
しょう。

<全6回、受講料3,000円、定員30人>

公開講座(300円)

10月14日(土) 13:00~15:00

講師：(財)福井県国際交流協会 栗田 幸雄氏
演題：「福井県の国際化をすすめて」

ふるってご参加ください!
各事業の詳細は、随時事務局までお問
合せください。

その他

* 機関紙「かがやく女性」発行

* 女性団体活動支援事業

* 育児等と仕事の両立支援事業

(ファミリースービスクラブ事業)
緊急サポートネットワーク事業

* 女性のつどい事業

* チャイルドルーム運営事業

* 男女共同参画ポータルサイト運用事業

福井県男女共同参画社会づくり 功労者知事表彰

【個人】 小堂壽美子 (おおい町)
竹島美佐子 (あわら市)
萩原しずゑ (敦賀市)
水上 幸衛 (福井市)
吉野 忍 (あわら市)
両林 富子 (越前町)

<五十音順 敬称略>

【団体】 つるが男女共同参画ネットワーク

～心よりお祝い申し上げます～

辻氏は一九七七年「ふくい女性の生活と婦人問題研究会」を結成し、常に世界を意識しながら、女性の地位向上や男女平等に関する実践的活動に打ち込んでこられました。

「福井県女性の地位向上推進連絡会」世話人や(財)ふくい女性財団の副理事長等を歴任し、県生活学習館の建設にもご尽力されるなど、今日まで約30年にわたり、男女共同参画社会形成や人材育成に寄与されました。その功績が認められたこのたびの受章を、心よりお喜び申し上げます。



「ふくい女性財団」元副理事長
辻きぬ氏

叙勲旭日双光章受章

男女共同参画社会形成推進功勞

おめでとつございます

厚生労働省受託事業 ふくい緊急サポートネットワーク事業

2年目がスタートしています！

この事業は、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることが出来る環境整備を図るために、厚生労働省が全国31の団体に委託している事業です。ふくい女性財団では、ファミリーサービスクラブを基盤に、この事業に取り組んでいます。

急な残業で保育園へのお迎えが間に合わない、子どもが病気で保育園に預けられないが、仕事も休めないなど支援が必要になったとき、各ファミリーサービスクラブへ連絡すると、コーディネーターが条件に合う支援スタッフを紹介し、突然のトラブルを解決します！(事前の会員登録が必要)

◆支援スタッフ会員

皆さんの時間と経験を有効に活用して、子育て世代の「仕事と子育ての両立」を応援してください。

対象：子育て経験者、子どもが好きな方、看護師や保育士の有資格者(研修会の受講が必要)

◆利用会員

緊急時に対応してくれるシステムを賢く利用しましょう。ひとつでも多くの対策をとっておくことが、仕事と子育ての両立を、よりスムーズにしてくれるはずです。

対象：仕事を持つ保護者の皆さん

(財)ふくい女性財団 役員紹介 (※網掛けは新役員)

理事長	壬生佐久子	福井県母子寡婦福祉連合会長
副理事長	水上 幸衛	福井県漁協女性部連合協議会長
	木村 道子	越前町男女共同参画ネットワーク会長
専務理事	平馬泉太郎	ふくい女性財団事務局長
理事	杉本 達治	福井県総務部長
	定池りゆ子	福井県生活学習館長
	高山 宏子	国際ソロプチミスト福井前会長
	多田喜代子	ふくいソフィアの会長
	大森 栄子	連合福井女性委員会 副執行委員長
	寺腰 正三	福井男女共同参画ネットワーク会長
	永田 満枝	小浜女性ネットワーク会長
	竹根なみ子	大野女性ネットワーク会長
	川崎 邦子	あわら市男女共同参画ネットワーク会長
	今村ゆみ子	南越前町男女ネットワーク会長
	藤原美恵子	若狭女性ネットワーク会長
監事	三輪 隆三	福泉信用組合常務理事
	山内フミ子	元福井県連合婦人会長
相談役	光成 正子	前ふくい女性財団理事長

評議員(五十音順)

天谷 祥子	福井商工会議所女性会長(学校法人天谷学園理事長)
荒井 紀子	福井大学教育地域科学部教授
下川 道雄	学識経験者
大正 光子	学校法人大正学園理事長
橋詰 武宏	仁愛大学人間学部教授
宮越 洋二	産婦人科宮越女性クリニック院長
湯浅 雪子	学識経験者
渡辺 桂子	福井労働局雇用均等室長

常任企画運営委員

委員長	吉田多輝子	福井県連合婦人会長
副委員長	天野寿美恵	つるが男女共同参画ネットワーク会長
委員	花谷美智子	榎尾智恵子、河上 良子、茶谷 幸子、
	嶋田 清子	田中千恵子、堀江 俊子、後藤詩律子、
	坂下 弥恵	西 美佐子

支援会員 利用会員 大募集中、まずは登録を！

登録 無料

報酬・利用料

・1時間当たり七百円～九百円

(時間帯により異なります)

・交通費 別途実費

お問合せ ふくい女性財団

登録・利用申込

県内ファミリーサービスクラブ

福井 〇七七六―二二―八一七九

敦賀 〇七七〇―二二―二〇二五

勝山 〇七七九―八七―二七三四

越前 〇七七八―二二―六〇二三

鯖江 〇七七八―五二―九〇三六

小浜 〇七七〇―五二―一七〇三

女性人材情報データベースへご登録ください。 各分野で活躍する女性の人材情報を募集中！

ふくい女性財団では県から委託を受け、女性の人材発掘・活用に関する事業を行っています。

各種事業等への女性の起用を促進し、社会における女性の活躍を推進するため、各分野で活躍する女性に登録していただき、行政機関や企業、各種団体からの照会に応じて講師、アドバイザー等の女性人材情報を提供しています。登録および利用申込み、お問合せは、ふくい女性財団までお願いします。

(詳しくは、県のホームページにも掲載されています)

いま*活躍*して*います*

福井県国際交流女性の会

会長 政野 澄子

本会は、県などが昭和51年から平成15年まで実施してきた海外派遣事業に参加した経験を持つ会員約六百名で活動しています。

「国際交流のつどい」を毎年開催し、国際問題に関する講演などを通じて、国際社会の最新の動向に常に関心を寄せながら、世界の中の福井において、私たちはどうあるべきか、男女共同参画社会の形成のためにどう取り組むべきか、について考え、知識を深めています。

また、昨年は県生活学習館10周年事業に併せたメモリアル企画展と西川知事を囲んでのミニフォーラムを開催しました。フォーラムでは少子化対策など幅広いテーマについて知事と直接語り合い、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。今年度も引き続きこうした事業を実施する予定です。

今後、海外研修で得た国際的視野を生かし、地域に貢献できる人材を目指して活動していきたいと考えています。



みはま女性ネットワーク

会長 田辺とよ子

町内の女性団体（婦人福祉協議会、母子寡婦福祉連合会、女性の会、JAMはま女性部、心身障害児・者と親の会、漁協女性部連、婦人協議会、地域活動連絡協議会、食生活改善六彩会、商工会女性部、くらしの研究サークル）約千四百人で構成する組織です。それぞれいろいろな目的をもって活動している団体ですが、男女がともにいきいきできるまちづくりをめざし活動しています。平成16年には美浜町女性議会が開催され、各代表が提案した中で今実現しているものがあり、町政に参画できたことはうれしい活動のひとつです。



さる6月27日に、会員の研修と親睦のため、大阪市立環境学習センターへ行きました。部会の取り組みと現状・問題点をバスの中で紹介しあい有意義な楽しいときを過ごしました。共通していることのひとつに会員数の減少が挙げられます。こんなときだからこそ男性や男女の団体にも門戸を開放し、少子高齢化社会問題や合併問題など時代に合った事業展開が今私たちに求められている活動だと思っています。

ユー・アイふくいのチャイルドルーム

子育て中のパパにママ。ベテラン保育士に子どもを任せて、学習&リフレッシュしませんか。

対象 ユー・アイふくい利用者のお子様
(2歳から小学校就学前まで)

時間 開館日の9時～12時、13時～17時

その他 ・事前申込が必要です。 TEL 0776-41-4254
・ご利用1回、お子様1人につき210円(保険代・協力費)
・午前、午後はそれぞれ1回とします。

<運営：ふくい女性財団>

よろしく! 16ネットワークに再編完了

市町村合併に伴うネットワークの合併が無事終了しました。皆さんの今後の更なる活躍に期待!

- ・福井男女共同参画ネット
- ・つるが男女共同参画ネット
- ・小浜女性ネット
- ・大野女性ネット
- ・勝山市男女共同ネット
- ・鯖江女性ネット
- ・あわら市男女共同参画ネット
- ・越前市男女共同参画ネット
- ・さかい男女共同参画ネット
- ・永平寺女性ネット
- ・南越前町男女ネット
- ・越前町男女共同参画ネット
- ・みはま女性ネット
- ・高浜女性ネット
- ・きのこ星の町おいネット
- ・若狹女性ネット

(「ネットワーク」を「ネット」と略記)

情報コーナー

日本まんなか共和国
男女共同参画フォーラム 2006 福井

とき 平成18年10月28日(土)

ところ 福井県生活学習館

★記念講演

「女性が拓く日本の未来」

～機会費用とガラスの天井が鍵～

岩淵勝好氏(東北福祉大学教授)

★分科会

- ① 地域における女性の参画
- ② 防災(災害復興を含む)分野での男女共同参画
- ③ 農山漁村における女性のチャレンジ
- ④ 団塊の世代が取組む再々チャレンジ

★ポスターセッション

【参加申し込み・問合せ】

実行委員会事務局

(県男女参画・県民活動課)
0776(20)0319

編集後記

31号も盛りだくさんの情報を発信させて頂くことができました。皆様方から更に愛される広報紙になりますように、ますますのご支援ご指導よろしくお願い申し上げます。

発行者 (財)ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館(ユー・アイふくい)2階
TEL 0776-41-4254 FAX 0776-41-4260
E-mail fujho-zai@cnr.ne.jp
URL http://www.f-jhosei.or.jp